



2019年3月25日

各 位

会社名  **太陽ホールディングス株式会社**
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 英志
 (コード番号 4626 東証一部)
 問合せ先 執行役員管理本部長 尾身 修一
 (TEL 03-5953-5200 (代表))

長期収載品の譲受に関するお知らせ

当社は、本日、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社（以下、「NBI」）との間で、現在、NBIが日本において製造販売を行っている長期収載品「メキシチール®」について、NBIより製造販売承認及び製造販売権等を当社の子会社である太陽ファルマ株式会社（以下、「太陽ファルマ」）が譲り受けること（以下、「本件譲受」）について合意し、資産譲渡契約を締結しましたのでお知らせいたします。

記

1. 本件譲受の理由

当社は、中期経営計画「NEXT STAGE 2020」に記載の通り、医療・医薬品事業を当社の第2の柱となる事業に成長させるべく様々な取組みを行っております。その一環として太陽ファルマにて長期収載品を取得し、医薬品製造販売業を開始しております。

「メキシチール®」は長期にわたって使用実績のある社会的に重要な医薬品であります。今後太陽ファルマは、「メキシチール®」の安定供給を通じて医療機関及び患者様との接点を設け、製品の品質維持・安全性情報等の情報収集に努めるとともに、製品ラインナップの拡充により情報提供活動やその他事業活動を効率化し、安定的で継続的な事業を目指してまいります。

2. 本件譲受の概要

(1) 本件対象資産

NBIが日本において製造販売権を有し、製造販売している長期収載品「メキシチール®」1製品の全剤形が対象となります。

	製品名	薬効分類
1	メキシチール®	不整脈治療剤／糖尿病性神経障害治療剤

(2) 譲受日

2019年3月28日

(3) 製造販売承認の承継時期

2019年10月（予定）

(4) 本件対象資産における資産の項目

本件対象資産として、本件に関する棚卸資産及び無形固形資産等を予定しています。

3. 今後の見通し

本件譲受による当社の2019年3月期の連結業績に与える影響につきましては、軽微であります。開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

太陽ホールディングス株式会社について

当社は、東京に本社を置き、主にPWB（プリント配線板）用部材を始めとする電子部品・半導体用化学品の製造販売に関する事業を行っております。PWBに欠かせないソルダーレジストで当社グループは、世界シェアトップクラスを誇っていますが、PWB用部材事業に大きく依存する事業構造からの脱却を図り、当社グループが持つ「化学」というキーワードを軸に、総合化学企業へと飛躍するべく取り組んでおります。今後の成長が見込まれる分野として、エレクトロニクス（ソルダーレジスト含む）に加え、医療・医薬品、食糧、エネルギーの4つの分野での新規事業の創出を行っております。

当社についての詳細は、<http://www.taiyo-hd.co.jp/>をご覧ください。

太陽ファルマ株式会社について

2017年8月2日に当社の100%出資子会社として設立しました。長期収載品の製造販売を中心に、医療・医薬品事業の展開・拡大を通じて社会に貢献してまいりたいと考えております。

太陽ファルマについての詳細は、<https://www.taiyo-pharma.co.jp/>をご覧ください。

ベーリンガーインゲルハイムについて

患者さんの健康とQOL（生活の質）を改善することは、研究開発主導型の製薬企業ベーリンガーインゲルハイムの使命です。私たちは治療選択肢が存在せず、未だ十分な治療法が確立していない疾患に焦点を合わせ、患者さんが健やかな生活を確保できる革新的な治療法の開発に専念しています。アニマルヘルスでは、先進的な病気の予防と早期発見・早期治療に注力しています。

ベーリンガーインゲルハイムは世界におけるトップ20製薬企業の1つで、1885年の設立以来、株式を公開しない企業形態を維持しています。約50,000人の社員が、医療用医薬品、アニマルヘルスおよびバイオ医薬品の3つの事業分野において、革新的な製品開発を通じた価値の創出に日々取り組んでいます。2017年度、ベーリンガーインゲルハイムは約181億ユーロの売上高を達成しました。研究開発費は30億ユーロを超え、売上高の17.0%に相当します。

株式を公開しない企業形態の特色を生かし、ベーリンガーインゲルハイムは世代を超え、短期的な利益ではなく長期的な成功を重視しています。したがって、私たちは、研究活動において、自社のリソースに加えて、オープンイノベーションと戦略的アライアンスを重視し持続的な成長を目指しています。ベーリンガーインゲルハイムは、私たちが関連するあらゆるリソースを尊重し、人類と環境に対する責任を果たしていきます。

ベーリンガーインゲルハイムについての詳細は下記をご参照ください。

<http://www.boehringer-ingenelheim.com/>

(ベーリンガーインゲルハイム)

<http://www.boehringer-ingenelheim.jp/>

(ベーリンガーインゲルハイム ジャパン)

以上